

# かけはし No.4

R6.3.19

益田翔陽高校図書委員会

～今年度最後のブックハンティング～

他にもこんな本が入りました!!

- 「思い出トルソー」 貴水 玲
- 「ダイヤモンドの原石たちへ」 漆 かなえ
- 「明日の世界が君に優しくありますように」 汐見夏衛
- 「いつか彼女を殺せよう」 喜友名ト
- 「どんどん橋、落ちた」 綾辻 行人
- 「白銀の逃亡者」 知念実希人
- 「おとな六法」 岡野武志・アトム法律事務所 著

廃病院に集まった十二人の少年少女。彼らの目的は「安楽死」をすること。沢を取り全員一致でそれは実行されるのだが、病院のベドは「十三人目」の少年の死体が。彼は何者で、なぜここに居るのか？

「実行」を阻む問題に。十二人は議論を重ねて互いの思いの交錯の中に出た結論とは。

## 十二人の死にたい子どもたち

著者名: 沖方了

おしゃべりオコジョと秘密のアフタヌーンティー  
霧摘み紅茶と日向夏のタルト  
～冬毛のオーナーを添えて～  
鳩見すた

子どもの心からの夢だったサッカー選手という夢を糸色たれ、カクチカを失ったコウ。無職になってしまったコウが偶然たどり着いたのはなんと喋るオコジョがオーナーの英国喫茶店。訪れた人の心を癒す喫茶店でコウはアルバイトとして働くことになるが、たまたま店の重大な秘密に巻き込まれていくことになる。美味しそうな紅茶とスイーツ、そして喋るオコジョに癒されながら読める『尾毛白』物語。

書名 雨の降る日は学校に行かない  
著者名 相沢 沙呼

～ どうして学校に行かなければいけないの? ～

学校生活に違和感を覚え、悩みや生きがいを抱える中学生たちがそれぞれの居場所を見つけようと奮闘する物語です。スクールカーストに支配される中学生の日常が描かれています。ぜひ読んでみてください!!

書名 ゴールデンタイムの消費期限  
著者名 斜線堂有紀

自分の消費期限は、もう切れているのか—。

小学生でデビューし、スランプに陥っていた高校生小説家・経喜文彰。『また傑作を書けるようになる』と誘われ、『レミントンプロジェクト』に参加する。

話の時系列がとてもわかりやすいので、小説をあまり読まない人にもオススメです。

無人島での恋愛リアリティショーの撮影中に、密室殺人事件が...!? 次々に続く殺人事件の犯人は、島に残された9人の中に、犯人は誰で、殺人の動機は何なのか?

## 死好きでです、ださい

著者: 中村 あき

黒猫の  
小夜曲

黒毛豊色やがね猫として、死神ワロは地上に降り立った。記憶喪失の黒猫、遠くから寄り添う天の魂、殺人犯を追いながら死んだ利子の魂。地縛霊となった彼らを救うため、生前の未練を解消すべく奮闘するが、数々の死に、どう製薬会社が影を添えていることに気づく。迷える人間たちを導く、ハートフル・ミステリー。